

大雨による（砂防）防災情報（第1報）

湯沢河川国道事務所は、八幡平山系秋田県側（仙北市田沢湖生保内 地内）において時間雨量13mmの降雨を観測しました。7月29日からの大雨の影響により、土砂災害が発生する恐れがあることから、8月1日23時30分に再度、警戒体制を設置しました。降雨の状況を見て、管内砂防施設の巡視点検を翌朝から実施する予定です。

1. 降雨情報

平成22年8月1日（日）23時30分現在

山系名	観測所名	時間雨量 (8月1日 23:30現在)	7月29日11:00からの 累加雨量
八幡平山系 (秋田県側)	生保内雨量観測所	13mm	372mm
	黒湯雨量観測所	0mm	297mm

2. 災害対策支部体制

8月1日 23時30分 土砂災害対策支部（警戒体制）

<記者発表先> 秋田県政記者会、横手記者会、秋田魁新報社湯沢・大曲・角館支局

問い合わせ先

国土交通省 東北地方整備局 湯沢河川国道事務所

秋田県湯沢市関口字上寺沢64-2

副所長（河川） 阿部 富雄 （内線204）

調査第一課長 菊田 友弥 （内線351）

（直通 TEL：0183-73-5544）